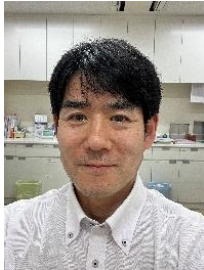


臓器移植用ブタによる移植医療の革新



橋本 達夫
高血圧症・腎臓内科学 教授

ブラック・ジャックの第一話は、瀕死の大富豪の御曹司の命を救うために、無実の若者デビイの内臓と手足が必要だという場面から始まります。ブラック・ジャックは臓器移植をしているとみせかけ、実はデビイの顔を御曹司の顔に整形し、大富豪からの高額な手術代をデビイに渡して逃亡させます。臓器移植は、第一話に限らず、よく登場するブラック・ジャックの得意技です。

昨今、臓器移植が大きく進歩しました。遺伝子改変技術により、人間に臓器移植できるブタが開発され、すでに臨床応用されています。本セミナーでは、アメリカで行われている腎移植の現状について紹介します。

また、本セミナーでは、腎機能障害を伴った患者さんへの薬物投与量を確認できるウェブサイトについても紹介します。

先生方の日常診療の一助となれば幸いです。

【略 歴】

1997 年 横浜市立大学 卒業
2000 年 藤沢市民病院 レジデント
2000 年 筑波大学大学院 特別研究学生
2003 年 横浜市立大学大学院 卒業
2008 年 オーストリア科学アカデミーIMBA ポスドク
2014 年 JCHO 横浜保土ヶ谷中央病院腎臓内科 部長
2018 年 横浜市立大学医学部薬理学 講師
2020 年 神奈川歯科大学高血圧症・腎臓内科学 教授

*主な所属学会等

一般社団法人 日本内科学会 総合内科専門医・認定内科医
一般社団法人 日本腎臓学会 腎臓専門医
一般社団法人 日本透析医学会 透析専門医